



# 教員が研究の楽しさを語る

## 第238回(11/19)宮寺 千恵先生推薦

### ブックガイド



※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

#### Book1

### ソーシャル・マジョリティ研究：コミュニケーション学の共同創造(コ・プロダクション)

著者：綾屋紗月編著；澤田唯人 [ほか] 著

出版：金子書房, 2018.11

コメント：神経発達症、その中でも特に自閉スペクトラム症の多くの方は、コミュニケーションがとても苦手であると言われています。

コミュニケーションが苦手、といっても、コミュニケーションとは何か？が定義されないとコミュニケーションについて考えることは困難です。

この本では、日常の中で何気なく行っている会話、人との関わりについて、それが苦手な人の視点から捉えなおすことができる本だと思います。



#### Book2

### 自閉っ子、こういう風にできてます!

著者：ニキ・リンコ, 藤家寛子著

出版：花風社, 2004.11

コメント：自閉スペクトラム症のことを少しでも理解してもらえたらと思い、紹介する本です。当事者のお二人が生活の中で感じていることを対談形式で書かれているので読みやすいと思います。

人間は一人ひとり感覚も考えも違うんだな、違っても悪くないと感じるきっかけになればと思います。





### Book3

## 自閉症の謎を解き明かす 新訂

著者：ウタ・フリス著；富田真紀，清水康夫，鈴木玲子訳

出版：東京書籍，2009.2

コメント：自閉スペクトラム症のことを科学的な研究知見に基づいて書かれた本です。歴史のこと、事例のこと、心理学のこと、脳科学のことなど様々な視点から自閉スペクトラム症を説明していますので、理解が広がると思います。

